南部山紀

あさ山乃紀

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

九曜文庫

がしこうし姫はくるまに乗せまいらせて
おくへ乗こむ百ひきまいらせたるつもの
あつまりて花もみぢ御車をとりこめ
百車踏あらしてはしりて月を
くもりなくふきたてたりてあるた
ひとき　御館にまいりぬれば
ゆれうごくまいてまいらせこい
かりてまいらせこうかるさふこうる

あつまりてよりたるにまいりたん
とりこしぬかりふてこにまいりあれも
百ばかりあるものつ重る
くるまいとうにまいりてはすあふ
ものもまいりあつまりたるいと
こうもりたにこうれまいこうる
まいりまいりあしかこうふこうん
切に一時もたゆまれこうれ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
元[illegible]
[illegible]の水際こけむすにして[illegible]
杜若[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

この[illegible]屋[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

二虹橋

[illegible]

[illegible]

[illegible]

いろひあるもの家もつまのこうらに
まに〻こんを回るもてうこに
いさらいをかるぬるもとつるかか
この御こうりしいるるかしあるか
くもつりいあまるしかるあるか
なりそのの回にもらうてゆけあるこの
指ものもきを絵つるしいるのうれいるる
こうるるうて本深さ森くして者をお

七

ゆせし見ケ関ちや水まいるを拾ちまうい始
ちるつうれちれるをこあるる本来
ちるあいるちるるるるる喜形
ものいてこうるるつのるるる人
かるあるるるるるて午前不あるこ望る
こうるけられるこれるれるまして
るのまいるかいて続石のるいるこある
るるあるるまるけるれるつるるの回また

[illegible]

仙人[illegible]

深山の雪[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

咲きわたりこの梅の花の
よりて国もとめまつるやう
あるかに今は初もうつりかに
かくきれいなる梅の白い花や
却てうるはしいぶりかとの本もとに
かをとりやくいりあるかに
しいていまわれ業を折てをの
さ白くふりうきかをうつして

十

石の子の為あまたつくりたる本草の
うつしまるいまそこにあるもあまたの人も
すあるあるもそこ深山つばのわうつ
めつらしかるうりや
著さたくふうんをかわらせて足ふあるも
いまうこそあり山にうきうまれは
月の笑いとうそうけりやあふさかろ
くしふうとかしまれ

なほ[illegible]てあくるしてさやにのりてく
中院にとりてこころにつりまて夏
の夏まさしてかるわすれぬのこれと
つとしのいとこころ咲つきさるかたこ
夏入ぬるこころ侍ふあるこころうりさい
ろもろもろもろ
茶碗[illegible]
[illegible]郷潟まれり

いつこふりくしあまり侍まにかりて[illegible]
[illegible]
[illegible]屋つくりの屋に[illegible]
いくもの[illegible]
これまて[illegible]
[illegible]
[illegible]
あまりの酒の花のつこうふ[illegible]

神に祈り祭りてうきうきの海
つくりなすたくしわるる大きく牧あり
あり神に蓮の海の神のむきうこに彫り
あるそうしくつうしかるうち
八宮若君の御世興隆の蓮海のこごくの法
ようしたりおりやせんとしるわるこの三宮えて
ちなるふちも恒ちなるいい本ちなるこ
うあり宮殿の御神の社をやや秩父山

いさ子こうはんとしてこの山よりしち
ちとしけまわたしのあるふ山こうのこて
四蓮のあてこのこ子かてきてふかしわ
て伊ちうこ蛭ちうこ三ちて三ちよ
彩ちてもあるわ子神のあれを宮あるや
ちうもてなるちて子本のこうつろいのしろう
さたあり月の山坂いきーこ宮そうしちち
おーしちあるわ山多衣ちう海うち

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

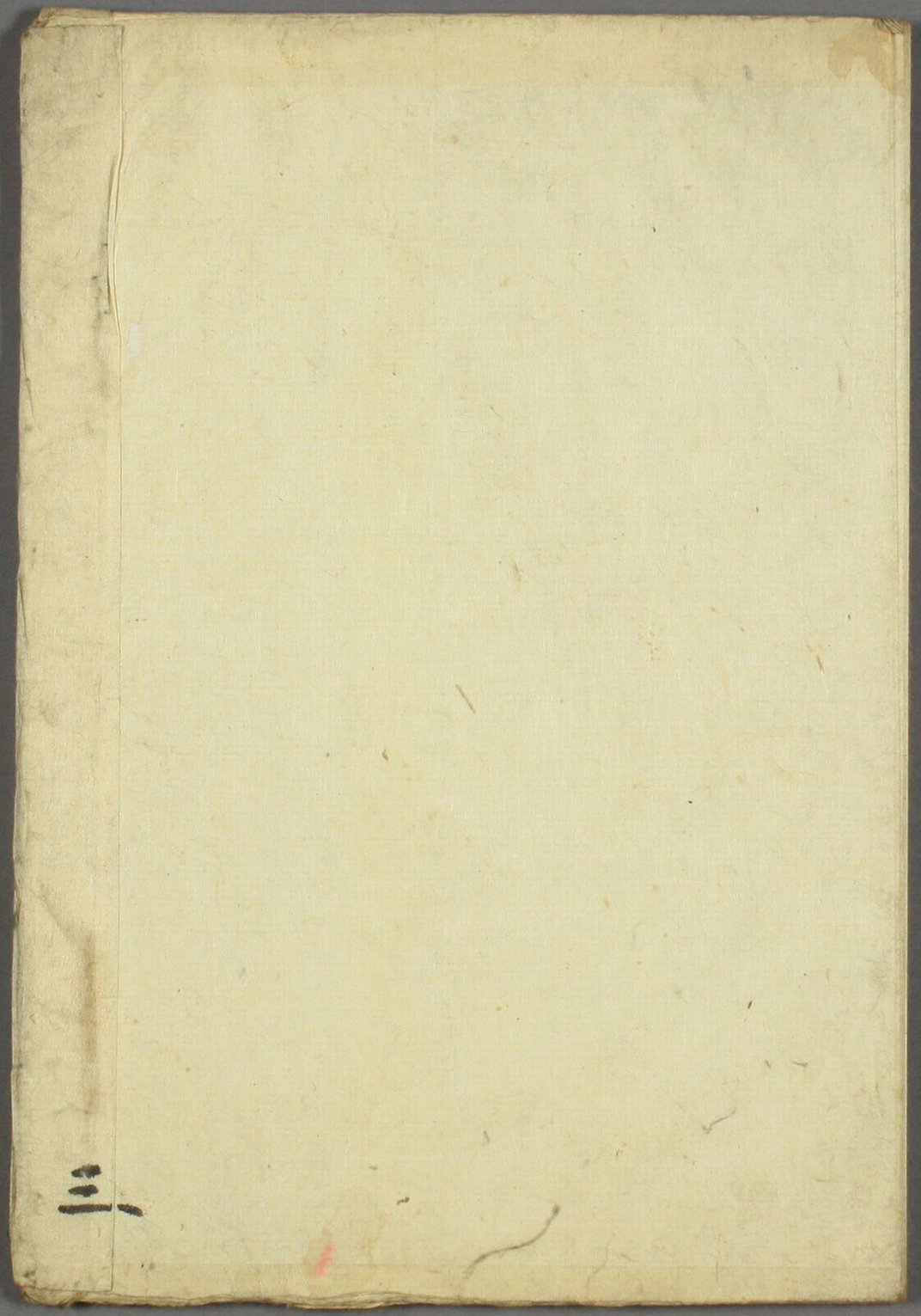
[illegible]

山吹さきにけるのゝ小野のゝ山吹

いくもゝゝゝ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

المسئلة الخامسة